

第16号

# CSだより

(コミュニティ・スクール)

令和8年5月

浜松市立積志中学校  
CSコーディネーター  
上野 由紀夫  
CSディレクター  
鈴木 佳奈子

## 【第1回学校運営協議会が開催されました】

今年度最初の学校運営協議会が4月28日（火）に開催され、具体的な取組について意見交換を行い、以下の5つの取組を中心に行っていくこととしました。

そして、今年度の目標は…

『地域と学校、地域と中学生・保護者とのつながりを深める』

となりました。

### ① 授業に地域人材の導入(2年目)

昨年度に引き続き、学校の生命線でもある日々の授業を充実させる為に、必要な人材（ボランティア）を導入する。

### ② 制服・ジャージ・法被等の寄贈計画

様々な事情で購入が負担となる実態に対応する為、時機を見て卒業生家庭に必要としない制服やジャージの寄贈を依頼、法被については現在多くの寄贈を頂いているため、今年度は必要があれば実施する。

### ③ 夏休み学習ボランティア（5年目）

昨年度に引き続き、保護者や地域の住民、高校生、大学生を対象に学習支援ボランティアを募集し、夏季休業中に1、2年生の学習のサポートを目的とした学習室を開設する。

### ④ 地域クラブへの移行に向けて

昨年12月、1・2年生の部活動代表保護者を対象に説明会を実施した。  
今後も市と連携を取りながら、部活動顧問等の意向も確認して進めていく。

### ⑤ 地域防災と中学生との関わり

各自治会代表の方々と生徒と顔を合わせての意見交換の場を設定する。今年度は学校で地域防災学習を地域防災の時期に合わせて実施し(11月)、地域防災活動との連携を深めたい。各自治会の皆様、よろしくお願い致します。



詳細につきましては、積志中学校のホームページで学校運営協議会の議事録を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

## 【学校運営協議会の委員のご紹介】

会長	岩井 正次	副会長	北 一樹
委員	上野 由紀夫※	委員	高林 祐子
委員	市川 和廣	委員	鈴木 達志
委員	岡本 知之	委員	内山 多紀子
委員	林 和法		

※上野委員は、学校支援コーディネーターを兼務しています。

以上の9名が委員として学校運営協議会に参加し、話し合いを重ねながら、取組を一つずつ着実に具現化していき、学校と地域がより密接に連携するための体制づくりを考えていきます。

裏面もぜひご覧ください。→

## 【学校支援ボランティア活動、その後・・・】

昨年 10 月からはじまった学校支援ボランティア活動ですが、前年度までの CS だよりで伝えきれなかったその後の様子や活動をお伝えしていきたいと思います。

### 『園芸』スナップエンドウと春の花たち…



スナップエンドウは 2 月末頃から大収穫期を迎え、1 週間で 200 個以上収穫できるほどの豊作でした(ﾟдﾟ)!



土を耕し、畝を作り、花や野菜の種をまきました。成長を楽しみに…もちろん収穫も!

4 月にはパンジーが満開となり、素敵な赤と白のチューリップが咲きました。

昨年度末より新たに、『はつか大根』と『ほうれん草』にチャレンジ!



### 『ミシン補助』ファイルカバー完成!!



完成に向かってラストスパート!!



約 4 ヶ月と長い製作期間でしたが、みんなとても真剣に取り組んでいました。

とても素敵なファイルカバーが完成しました☆彡

前年度の CS だよりは学校ホームページに掲載されておりますので、ぜひご覧ください。今後も CS だよりでたくさんの活動をお伝えできればと思いますので、よろしくお願ひします。